



吉野電化工業(株)吉川工場（上段）とめっきした製品の一例（下段）

- 本社所在地：埼玉県越谷市
- 事業概要：金属へのめっき、熱処理、樹脂へのめっき、新めっき技術の開発
- 常時使用する従業員：229名  
(2025年5月時点)
- 現在の売上高：38億円  
(2025年5月期)
- 法人番号：1030001064965
- Web：  
<https://www.yoshinodenka.com/>

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役会長  
吉野 寛治

## 次世代の表面処理技術で社会に貢献する

吉野電化工業は創業以来、表面処理（めっき・熱処理）一筋に製品を提供し、『ものづくり』にお力添えをしてきました。自動車、建設機械、半導体をはじめとした様々な産業と関わりながら、品質管理に力を入れ、今後も新技術の開発・人材育成・地域への貢献を念頭に力を尽くしていきます。

また、日々高まる環境問題に対しても「資源やエネルギーの有効活用に貢献する」といった意識のもと「安全性」、「安定性」、「効率性」、「環境適応性」をもたらすめっき技術の開発を進めて、社会に貢献をしていきます。

## 売上高100億円実現の目標と課題



### 課題

- ・EV化に伴う、新規製品への対応や受注の獲得
- ・顧客の要望（量・品質）に応えられる生産体制の構築
- ・生産プロセスの改善と自動化設備導入による生産性の向上
- ・将来を見据えた経営人材の育成と技術の承継
- ・産学連携や研究開発で培ったノウハウや技術の活用

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・国内外問わず、幅広い取引先からの大型案件の受注
- ・高品質化と高付加価値製品を提供するべく、積極的な投資実施
- ・産学連携や研究開発で培ったノウハウや技術の事業化
- ・新技術により、第三の事業の柱となる事業・製品の立ち上げ
- ・めっき企業や周辺事業に携わる企業との業務提携・技術連携による既存産業企業及び新規産業企業との取引拡大

### 実施体制

- ・営業体制の改革  
国内外の顧客と交渉できる体制の構築を進行中  
技術者の帯同も積極的に行い、顧客の『こまりごと』解決に向けた提案営業を心掛けている  
毎週開催する営業会議にて進捗や方向性を全体で協議している
- ・技術革新への取り組み  
表面処理の中小企業では、希少な研究開発部を保有。研究開発部での新技術の確立及び第三者機関との連携を強化している

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです